

今年度受講料
無料!!

2020 年度
東京都看護協会

感染対策指導者養成研修

Bコース開催のお知らせ

日頃、当協会の事業にご協力、ご支援に感謝いたします。この度、感染対策アドバイザー養成研修をご案内いたします。前回のAコースの研修では定員100名の枠に515名という5倍の応募があり、急遽200名の枠に広げ対応しましたが、ご希望に添えなかった方々にはお詫びいたします。

今回のBコースは感染対策の指導や工夫について他施設にアドバイスができる看護職の養成を目的に開催します。Aコースとの違いは、感染対策について基礎知識や経験を有する方を対象に様々な施設に赴き指導や監査ができる感染に強い看護人材の育成とマネジメント力をプログラムに入れています。他者の気持ちや組織の在り方に寄り添い教育的アプローチや集団の行動変容に寄与できるスペシャリストが求められています。是非とも地域の感染対策の活動に参画できる人材になってください。ご応募をお待ちしております。

東京都看護協会 会長 山元恵子

Bコースとは

【感染対策アドバイザー養成研修】 40時間 定員50名

感染対策についての基礎知識や経験を有する者を対象とし、所屬地域において自施設以外の施設に赴き指導を行うために必要な知識・技術を習得する。

対象

- Aコースを修了した感染管理認定看護師がいない施設の管理的役割を担う方
- 感染管理認定看護師・感染症看護専門看護師・感染制御実践看護師の有資格者

Bコース：感染対策アドバイザー養成研修

研修期間：2021年1月20日(水)～3月14日(日) (施設訪問の日程によって変動します)

応募期間：2020年11月16日(月)～11月30日(月)

受講料：無料

定員：50名 定員を超えた場合、選考とさせていただきます。

同施設複数人申込み等がある場合は、調整する場合があります。

修了証：東京都看護協会独自のエキスパートとして認定し、修了証を発行します。

研修方法：講義、ワークショップ、実習、演習

・講義：録画ビデオをオンデマンドで視聴 (配信開始日から研修期間中は何度でも視聴可)

・ワークショップ：会場 東京都看護協会 会館

①：2021年1月20日(水) 10:00～16:30 (集合研修)

②：2021年2月11日(木・祝) 10:00～16:30 (WEBライブ形式)

・実習：東京都看護協会感染管理アドバイザーと共に指定された障害者支援施設へ訪問

※日程に関しては訪問先施設と協議の後お知らせいたします

原則参加必須 ただし状況によっては要相談

・演習：会場 東京都看護協会 会館 ③：2021年3月14日(日)

Bコースでは、実習として障害者支援施設への訪問ができます。感染対策へのアドバイスを見学・実践してみましょう!!

申込方法：東京都看護協会ホームページからお申込みください。

- ① トップページ→「新型コロナウイルス感染対策 (COVID-19) 対応について」にアクセス
- ② 「感染対策指導者養成研修について」→「Bコース：感染対策アドバイザー養成研修」からお申し込みください。
- ③ 会員、非会員を選択し申込画面に進んでください。
- ④ 会員とは、令和2年度の会員手続きが完了している方です。平成31年度に会員でも令和2年度の手続きがされていない場合は非会員扱いとなります。
- ⑤ 研修お申込みの際は「受付完了」のメールが届いたことを確認してください。
- ⑥ 応募締切り後、研修受講の可否についてメールにてお知らせします。
- ⑦ 受講決定後、オンデマンド聴講用のIDとパスワードをメールにてお送りします。
- ⑧ 研修申し込みの際のメールは、できるだけPC用のメールアドレスにしてください。携帯メールではIDとパスワードがお送りできない場合がございます。

・申し込み専用QRコード・



・URL：https://course.tna.or.jp/cpage/edit_cert/nurse?&tid=3565&20201109180643

受講にあたってのご注意

- ◆ オンデマンド配信全ての講義を期限までに視聴してください。ワークショップ全工程に必ず参加してください。未視聴、未参加の場合、演習には参加できません。
- ◆ 講義資料は、必要がある方はご自身でダウンロードしていただきます。
- ◆ 修了証はカリキュラムに定める全単元の出席・視聴をもって修了とします。
- ◆ 修了証は全ての内容を修了された方に発行します。

受講の進め方

1/20	1/20	2/11	随時配信開始	3/14
ワークショップ① (集合)	オンデマンド講義	ワークショップ② (WEB ライブ)	オンデマンド講義	演習
6 時間	3 時間	6 時間	15 時間	5 時間
指定された日にちにアドバイザーとともに施設訪問 5 時間 (実習)				

<WEB ライブとは>

ZOOM アプリを使用しオンラインで集合研修を受講することができます。講師にリアルタイムに質問ができ、WEB 上でグループワークを行います。

※事前にスマートフォン、タブレット端末、パソコン等に ZOOM のアプリをダウンロードしていただき研修に参加できる状態をご準備いただきます。データ通信料はご自身での負担になりますので Wi-Fi 環境をお勧めします。

<オンデマンド講義とは>

ご自宅やご自身の好きな学習環境の場で、インターネットを使ってパソコンやタブレット、携帯端末などから動画を見て学習する方法です。インターネット環境があればいつでも、どこでも学習することができます。

また、今回のオンデマンド講義は 1 コマが 20~30 分程度の動画となっておりますので、隙間時間に少しずつ学習を進めることができます。

参考図書

- ・「大阪市立十三市民病院がつくった新型コロナウイルス感染症 [COVID-19] 対応 BOOK」
大阪市立十三市民病院 COVID-19 対策委員会 監修：西口幸雄、白石訓 編著 (2020) : 照林社
- ・「写真でわかる看護のための感染防止アドバンス (DVD BOOK)」
古川祐子 監修：川上潤子 指導・編集 (2018) : インターメディカ
- ・「基礎から学ぶ医療関連感染対策 改訂第 3 版 標準予防策からサーベイランスまで」
坂本史衣 (2019) : 南江堂
- ・「感染予防, そしてコントロールのマニュアル-すべての ICT のために-第 2 版」岩田健太郎 監修
(2020) : メディカル・サイエンス・インターナショナル

Bコース：感染対策アドバイザー養成研修

目的：指定された医療施設を訪問し、感染制御における現状の評価並びに感染症アウトブレイク発生後、終息に向け、改善のための取り組みを支援できる人材を育成する。

学習目標：感染対策のアドバイザーとしての責任と役割を考え、マネジメント力を習得する
外部専門家として、訪問施設を客観的に分析するための手法を習得する
アウトブレイク発生施設側の背景や状況を理解し、終息に向けての支援ができる
アウトブレイク発生後のチームの一員として支援に参画するための技法を習得する
アウトブレイク発生後の法的責任・倫理的責任を理解し、実践できる

研修内容

40 時間

No.		日付	形態	所要時間	内容
1	ワーク ショップ①	1/20(水)	集合	6 時間	オリエンテーション ワークショップ：アドバイザーとしての責任と役割
2	講義①	1/20(水) 配信開始	オンデマンド	3 時間	感染対策に関する制度・専門家の責任
3	ワーク ショップ②	2/11(木)	WEB ライブ	6 時間	感染対策アドバイザーとしての仕事力
4	講義②	随時配信	オンデマンド	2 時間	対象施設への介入
5	講義③		オンデマンド	1 時間	外部支援者としての活動
	事例紹介①			1 時間 20 分	アウトブレイク発生事例と終息までの支援
6	講義④		オンデマンド	1 時間 30 分	アウトブレイク発生時の支援
	事例紹介②			1 時間 20 分	アウトブレイク発生時のスタッフの支援
7	講義⑤		オンデマンド	1 時間 20 分	新型コロナウイルス感染症拡大後の対応
	事例紹介③			2 時間 10 分	新型コロナウイルス感染症対策の実際
8	講義⑥		オンデマンド	4 時間	自立した取り組みへの支援
9	実習	後日決定	実習	5 時間	障害者支援施設の感染対策の支援 (1月~3月の間に、日程調整をして順次実施します)
10	演習	3/14(日)	集合	5 時間	まとめ：施設支援の準備~終了までの活動

* 講義内容は変更になることもありますので、ご了承ください

問い合わせ先：〒160-0023 東京都新宿区西新宿 4-2-19

公益社団法人 東京都看護協会 危機管理室 危機管理対策係

TEL：03-6300-5447 (ダイヤルイン) e-mail：kikikanri@tna.or.jp